



## 2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月30日

上場会社名 株式会社 あおぞら銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8304 URL http://www.aozorabank.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 信輔  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部次長 (氏名) 高崎 芳成 TEL 03-6752-1111  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 2018年9月18日  
 特定取引勘定設置の有無 有  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	42,762	9.7	16,608	△5.5	11,373	△21.7
2018年3月期第1四半期	38,974	20.7	17,576	48.1	14,524	5.0

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 △637百万円 (－%) 2018年3月期第1四半期 14,692百万円 (△9.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	97.49	97.42
2018年3月期第1四半期	124.52	124.43

(注) 当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	4,927,814	430,290	8.7	3,677.56
2018年3月期	4,912,792	437,234	8.9	3,735.00

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 429,018百万円 2018年3月期 435,719百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	4.00	4.00	50.00	54.00	—
2019年3月期	40.00	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	—	184.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。上記の2018年3月期の「第1四半期末」及び「第2四半期末」の1株当たり配当金は株式併合前の金額であるため、年間配当金合計は「—」としております。(株式併合が行われたと仮定した場合の各四半期における配当金額につきましては「(参考) 普通株式の1株当たり配当金額について」をご覧ください。)

(注) 2019年3月期の配当予想については、2019年3月期の(予想)親会社株主に帰属する当期純利益の50%を配当総額とし、2018年6月末の発行済株式数(自己株式を除く)で除した額を基礎として1株当たり年間配当の予想額を決定しております。なお、配当予想については、年間の配当金額のみ公表しておりますが、配当支払いは引き続き四半期ベースとすることといたします。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	0.9	43,000	△0.1	368.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	118,289,418株	2018年3月期	118,289,418株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	1,631,067株	2018年3月期	1,631,067株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	116,658,351株	2018年3月期1Q	116,640,316株

（注）当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 普通株式の1株当たり配当金額について

当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定した場合の各四半期における1株当たり配当金額は以下のとおりとなります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	40.00	40.00	50.00	54.00	184.00
2019年3月期	40.00				
2019年3月期 (予想)		—	—	—	184.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
(ご参考) 損益状況(連結) .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結粗利益は220億円（前年同期比3億円、1.7%増）、連結実質業務純益は104億円（同3億円、3.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は113億円（同31億円、21.7%減）となりました。

このうち、資金利益は、規律あるバランスシート運営を継続し、貸出金および有価証券利回りが前年同期を上回ったこと等により、前年同期比10億円（8.3%）増の140億円となっております。

一方、非資金利益は、組合出資損益や個人のお客さまへの投資性商品の販売に係る利益は堅調に推移したものの、特定取引利益が前年同期比14億円（38.4%）減少したこと等により、前年同期比7億円（8.2%）減の80億円となりました。

経費は、注力分野における要員増強を図る一方で、引き続きコスト・コントロールに努めており、前年同期とほぼ同水準の116億円、通期計画520億円に対する進捗率は22.4%となりました。

以上により、連結実質業務純益は104億円（前年同期比3億円、3.2%増）となりました。

与信関連費用は、一般貸倒引当金の戻入益計上等により7億円の利益、株式等関係損益は51億円の利益を計上し、経常利益、税金等調整前四半期純利益とも前年同期比9億円（5.5%）減の166億円となりました。

法人税等（法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計）は、54億円の費用となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比31億円（21.7%）減の113億円、通期業績予想430億円に対する進捗率は26.5%となりました。また、1株当たり四半期純利益は97円49銭（前年同期は124円52銭）となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当四半期末の連結総資産は4兆9,278億円（前期末比150億円、0.3%増）となりました。貸出金は前期末比236億円（0.9%）増の2兆6,348億円となりました。国内向け貸出は前期末比96億円増加、海外向け貸出は139億円増加しております。有価証券は545億円（4.8%）増の1兆1,943億円となっております。

負債合計は4兆4,975億円（前期末比219億円、0.5%増）となりました。調達については、運用に合わせてボリュームを機動的にコントロールしており、コア調達（預金・譲渡性預金、債券・社債の合計）は3兆3,530億円（前期末比1,245億円、3.9%増）となりました。

純資産は前期末比69億円（1.6%）減の4,302億円となりました。1株当たり純資産額は3,677円56銭（前期末3,735円00銭）となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期における連結ベースの通期業績予想は、2018年5月14日に公表した、連結粗利益920億円、連結実質業務純益400億円、経常利益585億円、親会社株主に帰属する当期純利益430億円から変更ありません。

（注1）本文中に記載の金額は、単位未満を切捨てて表示しております。

（注2）当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。本文中に記載の「1株当たり四半期純利益」の数値は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(ご参考)

損益状況(連結)

(億円)

	2018年3月期 第1四半期累計期間	2019年3月期 第1四半期累計期間	増減
連結粗利益 ※1	216	220	3
資金利益	129	140	10
役務取引等利益	18	16	△2
特定取引利益	36	22	△14
国債等債券損益	10	15	5
国債等債券損益を除くその他業務利益	21	26	4
経費	△115	△116	△0
連結実質業務純益 ※2	101	104	3
与信関連費用	46	7	△38
株式等関係損益	33	51	18
その他の臨時損益	△4	2	6
経常利益	175	166	△9
特別損益	—	—	—
税金等調整前四半期純利益	175	166	△9
法人税等合計	△31	△54	△22
四半期純利益	143	111	△32
非支配株主に帰属する四半期純損失	1	2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	145	113	△31

※1 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

※2 連結実質業務純益 = 連結粗利益 - 経費

※3 科目にかかわらず収益・利益はプラス表示、費用・損失はマイナス表示をしております

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	543,173	533,923
コールローン及び買入手形	26,567	16,581
買入金銭債権	45,733	43,543
特定取引資産	179,671	159,248
金銭の信託	30,815	27,961
有価証券	1,139,803	1,194,365
貸出金	2,611,278	2,634,885
外国為替	42,576	39,857
その他資産	246,703	230,305
有形固定資産	24,628	24,324
無形固定資産	16,907	17,869
債券繰延資産	36	31
退職給付に係る資産	2,720	2,849
繰延税金資産	18,541	21,499
支払承諾見返	27,433	24,241
貸倒引当金	△43,495	△42,879
投資損失引当金	△302	△792
<b>資産の部合計</b>	<b>4,912,792</b>	<b>4,927,814</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,846,878	2,974,723
譲渡性預金	124,060	119,800
債券	64,710	51,360
コールマネー及び売渡手形	90,998	55,527
売現先勘定	9,823	29,376
債券貸借取引受入担保金	431,309	381,805
特定取引負債	130,201	137,738
借入金	315,250	295,458
社債	192,853	207,136
その他負債	227,275	208,424
賞与引当金	3,735	1,025
役員賞与引当金	87	20
退職給付に係る負債	9,533	9,627
役員退職慰労引当金	2	2
オフバランス取引信用リスク引当金	994	858
偶発損失引当金	391	379
特別法上の引当金	8	8
繰延税金負債	10	10
支払承諾	27,433	24,241
<b>負債の部合計</b>	<b>4,475,557</b>	<b>4,497,524</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	87,345	87,345
利益剰余金	243,190	248,265
自己株式	△3,351	△3,351
<b>株主資本合計</b>	<b>427,184</b>	<b>432,259</b>
その他有価証券評価差額金	35,343	23,041
繰延ヘッジ損益	△25,581	△25,727
為替換算調整勘定	△1,070	△373
退職給付に係る調整累計額	△156	△181
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>8,535</b>	<b>△3,240</b>
新株予約権	331	331
非支配株主持分	1,183	939
<b>純資産の部合計</b>	<b>437,234</b>	<b>430,290</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>4,912,792</b>	<b>4,927,814</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
経常収益	38,974	42,762
資金運用収益	19,394	24,105
(うち貸出金利息)	11,220	13,584
(うち有価証券利息配当金)	7,492	10,055
役務取引等収益	2,219	2,004
特定取引収益	3,699	3,763
その他業務収益	5,083	6,257
その他経常収益	8,577	6,631
経常費用	21,398	26,153
資金調達費用	6,445	10,079
(うち預金利息)	1,303	1,732
役務取引等費用	330	389
特定取引費用	—	1,484
その他業務費用	1,926	2,120
営業経費	11,437	11,595
その他経常費用	1,258	484
経常利益	17,576	16,608
税金等調整前四半期純利益	17,576	16,608
法人税、住民税及び事業税	2,569	4,676
法人税等調整額	620	794
法人税等合計	3,190	5,471
四半期純利益	14,386	11,137
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△138	△236
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,524	11,373

（四半期連結包括利益計算書）  
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）
四半期純利益	14,386	11,137
その他の包括利益	306	△11,775
その他有価証券評価差額金	1,947	△12,302
繰延ヘッジ損益	△1,490	△145
為替換算調整勘定	△40	697
退職給付に係る調整額	△108	△24
四半期包括利益	14,692	△637
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,831	△401
非支配株主に係る四半期包括利益	△138	△236

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。